

令和2年度 大阪府立高槻支援学校 第1回学校運営協議会記録

(1) 開催日 令和2年7月27日～7月31日 書面開催

(2) 構成

<委員> 伊丹昌一 山田義昭 内本繁 福井勇 矢野雅哉 森脇祥子

<学校> 彌永校長

<事務局> 原田事務長 山村教頭 加藤教頭 中村首席 田中裕首席 藤本首席

掛田(首席)部主事 河合部主事 吉岡(首席)部主事

(3) 協議事項

①府立高槻支援学校運営協議会委員及び事務局等について

②府立高槻支援学校運営協議会実施要項について

③令和2年度 府立高槻支援学校運営協議会予定(案)について

④新型コロナウイルス感染症関連の学校の動き及び保護者連絡、感染症対策について

*上記のとおり、書面にて報告を行うとともに、各委員へ事務局から聞き取りを行い、次のようなご意見等をいただいた。

○資料から、教職員全体で本校の児童生徒を第一に考え、このたびの大変な状況へ対応していた様子がわかり、その姿勢に感服している。これからも緊急の対応が求められるかもしれないので、教職員も自身の健康に留意し、児童生徒等の支援にあたっていただきたい。

○本年度の取組について、承知した。感染症対策で例年どおりに教育活動を進めることが難しい状況であるが、感染症予防対策を行い、児童生徒が安全に学習活動等に取り組むことができるよう、ひき続き取り組んでいただきたい。

○支援教育に関する地域の学校への支援について、地域の学校の支援教育に関する専門性がより向上するよう、ひき続き取り組んでいただきたい。

○臨時休校期間中、児童生徒や保護者のなかには、不安等を感じるが多々あったと思う。学校の危機管理として、今後の児童生徒や保護者との連絡の取り方について、研究をすすめていただきたい。

○障がいの特性に応じた魅力ある授業づくりと指導力の向上に関して、構造化や掲示物の整理などにひき続き取り組んでいただきたい。

○児童生徒の学部間交流について、よい取組と考える。そして、障がいのある児童生徒の特性に見合った進路指導をすすめていただきたい。